



かごしま 子育て支援企業を 紹介します♪



登録番号	97
登録日	平成23年5月2日

名称	株式会社トヨタレンタリース鹿児島
代表者職名・氏名	代表取締役社長 新園輝男
所在地	〒891-0115 鹿児島市東開町5-5
電話番号	099-268-0100
ホームページアドレス	http://www.trl-kagoshima.jp
業種	サービス業
業務概要	<p>当社は昭和41年にトヨタ自動車(株)のフランチャイズ企業として設立され、平成28年で50周年を迎えます。</p> <p>現在では鹿児島市東開町の本社を拠点とし、県内の主要都市、JR主要駅、空港などに22店舗を展開しています。</p> <p>また、レンタカー2,500台、カーリース7,500台を保有し、この事業を通して、県内外の多くのお客様に安全かつ快適に車を使っただけのサービスを目指し、日々活動しています。</p>
行動計画期間	平成27年6月1日 ~ 平成32年5月31日
行動計画の主な内容	<p>目標1) 計画期間内に、従業員もしくはその配偶者が出産する場合、育児休業の取得状況を次の水準以上にする。</p> <p>男性…上記状況が発生した場合、希望者は3日以上の子育て休業を取得する。</p> <p>女性…本人が育児休業を希望する場合、休業時の丁寧なフォローを行い、必ず取得率100%とする。</p> <p>〈対策〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成27年7月 幹部職員に対して指針の発表を行う。 従業員に対して指針の文書の回覧を行う。 出産発生の都度 該当者に対して、所属長及び総務より、取得の打診をする。 休業時には定期的な連絡を取り、フォローを行う。 <p>目標2) 計画期間内に発生する新規採用、中途採用、転勤異動の際、従業員及びその家族の子育てに支障のないような配慮を行い、子育て支援をより強く意識した人事制度を構築する。</p> <p>〈対策〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成27年4月現在 新規採用、及び中途採用の際、店舗のある地区の学校やハローワークに対し求人を行い、結婚・出産後も同じ店舗で働き続けることが可能な雇用環境を継続的に構築できている。(育児休業の実績として、2年間で2名の実績あり) 平成27年6月以降 上記施策を継続的に実施してゆく。 <p>目標3) 計画期間内に発生する人員の増員や補充の際、以前勤務していた従業員で、出産や子育てのために退職した従業員を優先的に採用する</p>

ことを検討する。

〈対策〉

- 平成27年4月現在 活動期間内において、実施する状況は一度も発生しなかった。
- 平成27年6月以降 欠員補充や増員などの場合、ハローワークに募集をかける前に、出産や子育てのために退職した従業員に声をかけて、復帰を希望する場合は優先的に検討をする。

目標4) 平成32年3月31日までに、従業員の子どもの誕生日を「ノー残業デー」として定着させるとともに、他の要因をプラスして該当者全員が早く帰宅できる体制づくりを行う。

〈対策〉

- 平成27年6月以降 勤務表に、子供の誕生日を記載し、早い時間に帰宅できるよう上司や周りが配慮できているが、全員には浸透していないため、さらに推進する。
ノー残業デーにふさわしい他の要因をプラスして、残業時間を減らす工夫を行う。

目標5) 計画期間内に発生する新店舗建設の際は、乳幼児と一緒に利用しやすいトイレや授乳コーナーの設置を推進する。
さらに、既存店舗の改装が発生する場合にも同様の設置を行う検討をする。

〈対策〉

- 平成27年4月現在 活動期間内に新たな店舗の開設や既存店舗のリニューアルはなかったため、該当の実績なし。
- 平成27年6月以降 今後5年間に於いて、既存店舗のリニューアルや移転が計画されているため、確実に上記の施設を設置する。

目標6) 店舗が、学校近辺、通学路など、子供の往来が多い地区にある場合、「こども110番の店」として登録し、店舗入口にステッカーを掲示することにより、その地域において子供が安全に生活できる環境づくりに協力する。

〈対策〉

- 平成27年4月現在 すでに上記の地域にある7店舗(中央駅店・いづろ店・川内店・出水店・国分店・鹿屋店・指宿店)を「こども110番の店」として登録し、ステッカーを掲示している。
- 平成27年6月以降 今後5年間で移転やリニューアルの計画のある店舗で、必要に応じて上記の登録を行う。

目標7) 計画期間内に発生する中途社員採用の際は、ハローワークのトライアル雇用制度をフルに活用し、就職先の見つかっていない若年者に雇用の機会を与える企業努力を行う。

〈対策〉

- 平成27年4月現在 計画期間内に実施した中途採用において、「トライアル雇用」、「若年奨励金対象者」、「既卒者トライアル雇用」の制度を利用した併用求人を行ったが、上記の該当者は実績として残らなかった。
- 平成27年6月以降 社としても助成金受給のメリットもあるため、中途社員採用の際は、当制度を継続的に活用してゆく。

目標8) 計画期間内に、従業員とその家族へのサービスとして、コンサートや観劇、各種イベント等のチケットを無償配布、あるいは費用補助するなどして従業員が家族や子どもと接する機会を与える。

〈対策〉

- 平成27年4月現在 計画期間内において、家族で楽しめるコンサート、観劇、

展覧会などのチケットの無償配布や企業見学会の案内を数多く実施し、好評を得た。

- 平成27年6月以降 子どもが興味を示す催事の場合、子どもを持つ従業員への配布を優先的に行う。
顧客や取引先等から購入したイベント・チケット等もあれば、上記と同様の配慮をする。

目標9) 計画期間内に、子供を含めた同居する従業員家族全員に、インフルエンザワクチンの接種を受けさせ、その費用を全額負担することにより、従業員及び家族全員の健康を守る環境づくりを行う。

〈対策〉

- 平成27年4月現在 平成25年、26年度において、上記の施策を実施した。
- 平成27年6月以降 今後も継続的に例年通りの実施を行う。